

## ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。  
この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することが出来ます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件と一緒に付す必要があります。
3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

※このコンテンツはWeb上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

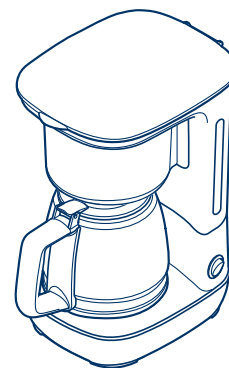
※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

### 家庭用

コーヒーマーカー

## CM-4808 取扱説明書



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。  
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なおきにお読みください。
- この製品は一般家庭用です。  
業務用などにご使用にならないでください。

RX0912A

### ● もくじ

|            |     |
|------------|-----|
| 安全上のご注意    | 1・2 |
| 各部の名称とはたらき | 3   |
| 使いかた       | 4～6 |
| お手入れ       | 7   |
| こんなときは     |     |
| アフターサービス   | 8   |
| 仕 様        |     |

# 安全上のご注意 必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## ●表示の説明

**警告** 「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

**注意** 「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。

## ●図記号の説明

⊘ ⊘ ⊘ ⊘ ⊘ は、してはいけない「禁止」の内容です。

❗ ❶ ❷ ❸ は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

## 警告



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。

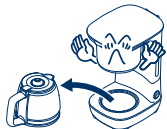


ショート・感電の恐れがあります。



禁止

ガラスサーバーをはずして使わないでください。

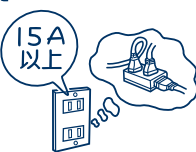


やけどの恐れがあります。



コンセントを  
単独使用

定格15A以上交流100Vのコンセントを単独で使ってください。



他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。

ショート・感電の恐れがあります。



強制

異常・故障時には直ちに使用を中止してください。

発煙・発火・感電・やけど・けがの恐れがあります。



強制

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。  
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わないでください。



やけど・感電・けがをする恐れがあります。



接触禁止

使用中や使用直後はタンクフタ付近に手を触れたり、顔を近づけないでください。ガラスサーバー表面に手を触れないでください。



高温ですのでやけどをします。特に乳幼児には触らせないようにご注意ください。



禁止

空だきをしないでください。



過熱故障や火災の原因になります。



分解禁止

絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。



発火・感電・けがの原因になります。  
修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。



禁止

電源プラグのほりこりなどは定期的に取ってください。

湿気などで絶縁不良の原因になります。

## 警告



禁止

ガラスサーバーを直火にかけないでください。また、オーブンや電子レンジ・電磁 (IH) 調理器では使用しないでください。

火災の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

## 注意



注意

ガラスは割れるものです。洗浄やご使用時はていねいにお取扱ってください。



注意

ヒビ、欠け、強いスリ傷の入ったものは、思わぬときに破損すること恐れがありますので絶対に使用しないでください。

けがややけどの恐れがあります。



強制

ガラスサーバーを本体にセットする際、ガラスサーバーやヒーターの表面に、水気や異物が付いていたら必ずふき取ってください。



禁止

タンクに湯や牛乳・コーヒーなどを入れないでください。



噴き出してやけどや汚損の原因になります。



禁止

コーヒーの抽出中はタンクフタを開かないでください。

熱湯が噴きだして危険です。



禁止

壁や家具の近くで使わないでください。

蒸気で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。



プラグを  
持って抜く

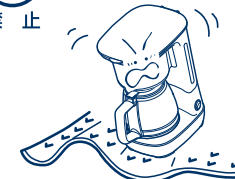
電源プラグを抜くときは、コードを持たず必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

感電やショートして発火することがあります。



禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しないでください。



転倒によるやけどや火災の原因になります。



禁止

コーヒーの抽出中は本体を移動しないでください。

サーバーがはずれて破損事故ややけどの原因になります。



強制

お手入れは冷えてから行ってください。

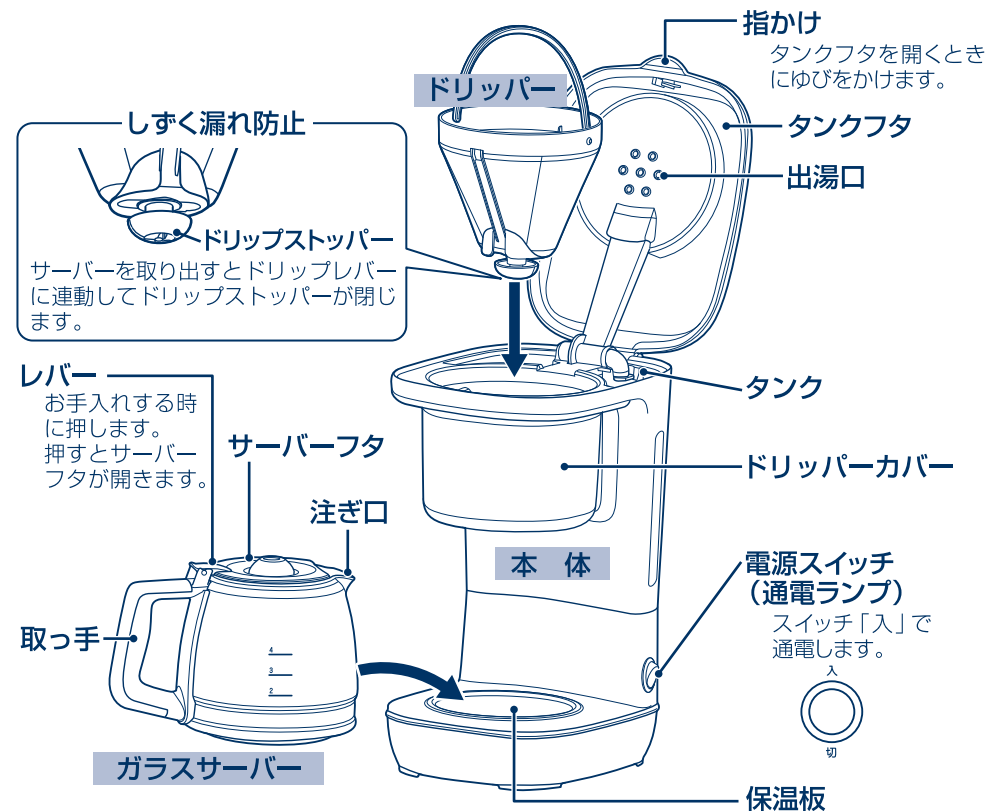


プラグを抜く

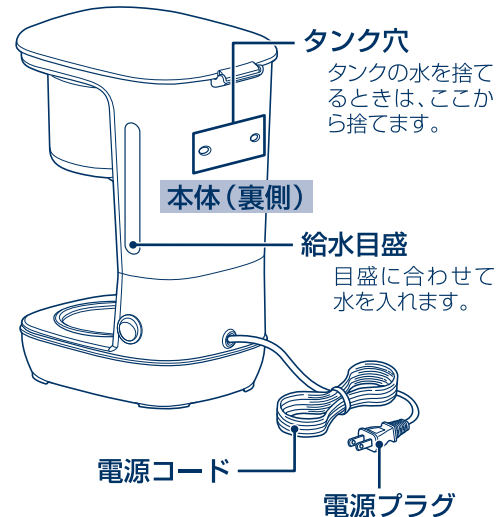
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

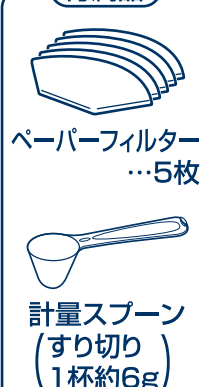
## 各部の名称とはたらき



### ●給水目盛



### 付属品



## 使いかた

お買い上げ後使い始めのうちは、プラスチックのにおいがすることがありますが、次第においはなくなります。

### 1. ドリッパーをセットします。

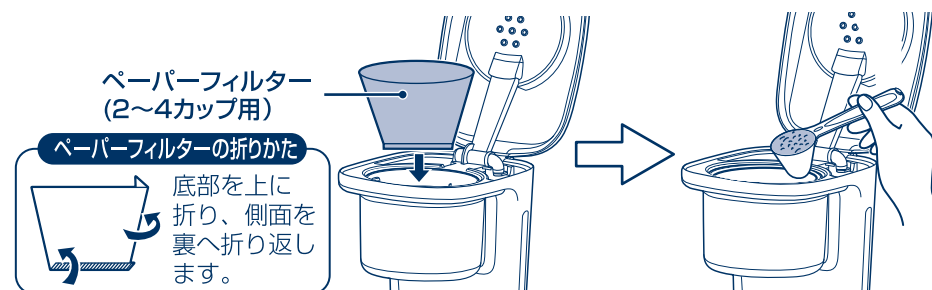
- ① タンクフタを開きます。
- ② ドリッパーカバーにドリッパーをセットします。

この突起を正面に向けてセットしてください。



### 2. コーヒー粉を入れます。

ドリッパーにペーパーフィルター(2～4カップ用)をセットし、コーヒー粉を入れます。



### コーヒー粉を入れる目安

| カップ数 | コーヒー粉の量(すりきり)             |                       |
|------|---------------------------|-----------------------|
|      | ホットコーヒー<br>コーヒーカップ 約125ml | アイスコーヒー<br>グラス 約125ml |
| 2カップ | 2杯                        | 2杯                    |
| 3カップ | 3杯                        | 3杯                    |
| 4カップ | 4杯                        | 4杯                    |

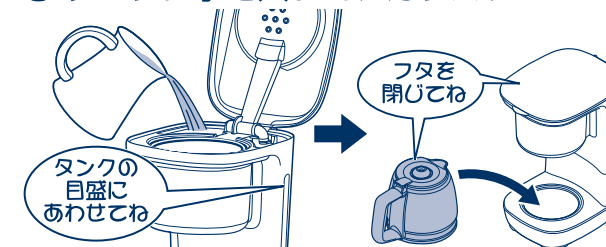
1 カップ分は、うまく抽出できません。

- 計量スプーンすりきり 1 杯は、約 6 g です。
- コーヒー粉の量はお好みにより加減してください。

### △ 注意

計量スプーン8杯をこえる量はいれ  
ないでください。  
ドリッパーからコーヒーがあふれます。

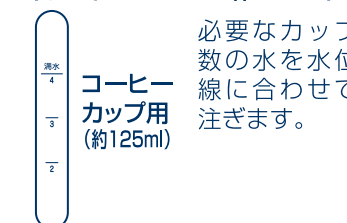
### 3. タンクに水を入れて、ガラスサーバーを保温板にのせます。



- ガラスサーバーは必ずサーバーフタを閉じてから保温板の中央にのせます。
- ガラスサーバーの中に水が残っていないことを確認してください。

### タンクに入れる水の目安

#### ＜ホットコーヒーを作るとき＞



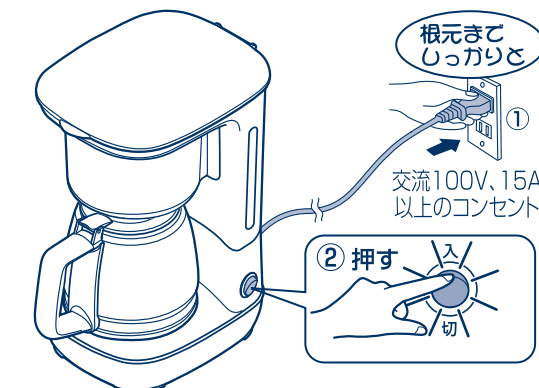
#### ＜アイスコーヒーを作るとき＞

必要なカップ数の水を水位線に合わせて注ぎます。  
● 水の量はホットコーヒーを入れるときの半分の量が目安です。コーヒーができて上がったら氷を入れた耐熱性のコップに注いでください。(氷は1杯当たり角氷(14g)5個が目安です。)アイスコーヒーを作るときは、空のガラスサーバーや、コーヒーの入ったガラスサーバーに氷を入れないでください。破損の恐れがあります。

### △ 注意

- 安定したところに置いてからタンクに水を注いでください。
- タンクにはコーヒーカップ用の給水目盛「4」以上水を入れないでください。タンクの穴から水が溢れます。
- ガラスサーバーをセットしないとドリップストッパーが開かず、ドリッパーにコーヒーが溜ってあふれます。

### 4. 電源プラグを差し込み、電源スイッチを「ON」にします。



電源スイッチの通電ランプが点灯し、湯が出始めてコーヒーがガラスサーバーに溜ります。  
※ 蒸気のポコポコという音がしなくなったらでき上がりです。

### ＜ドリップの目安時間＞

| でき上がりカップ数 | ドリップ時間 |
|-----------|--------|
| 2カップ      | 約4分    |
| 3カップ      | 約5分    |
| 4カップ      | 約6.5分  |

ドリップ時間は、水温・周囲温度などにより変わります。

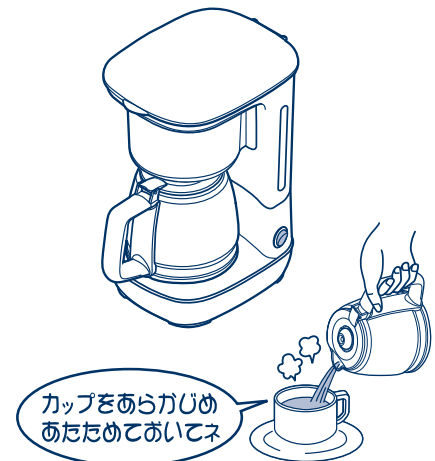
### △ 注意

途中でタンクフタを開けたり、ガラスサーバーを抜かないでください。  
蒸気や熱湯でやけどをする恐れがあります。



## 使いかた（つづき）

### 5. お湯や蒸気が完全に止まったらできあがり、自動的に保温します。コーヒーを注ぎます。



ガラスサーバーを取りだし、ゆっくりと注ぎます。

●できあがったコーヒーは、お早めにお召し上がりください。  
コーヒーは保温すると香りが抜け、風味がなくなります。  
保温時間は 15 分以内にしてください。

●保温後は、電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜きます。

#### △ 注意

ドリップ直後は、ガラスサーバー底面や保温板が熱くなっています。  
手をふれたり、ガラスサーバーを直にテーブルに置いたりしないでください。

#### 連続してコーヒーを作るとき

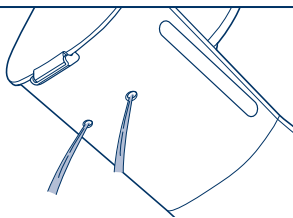
電源スイッチを「切」にして10分間休ませた後で再び作ってください。

#### △ 注意

ドリップ終了直後は内部が熱くなっています。タンクに水をいれると、蒸気や熱湯が噴き出しますのでご注意ください。

#### 途中で使用を止めるとき

- ① 電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜きます。
- ② 製品が冷めてからガラスサーバーとドリッパーを取出します。
- ③ タンクの水をタンク穴から捨てます。  
●電源コードにかからないように捨ててください。



### 6. ご使用後は

電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜きます。  
製品が熱くなっていますので、十分に冷えてからかたづけてください。

## お手入れ…

コンセントから電源プラグを抜き、製品が冷めてからお手入れをしてください。

#### △ 注意



- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類・漂白剤では絶対に使わないでください。
- 食器洗い乾燥機は使用しないでください。  
変形や割れる原因になります。

- ガラス割れるものです。ガラスにキズの付くスポンジやクレンザーは使用しないでください。思わぬときに破損の原因になります。ていねいにお取扱ってください。

#### サーバーフタ・ガラスサーバー・ドリッパーのお手入れ



やわらかいスポンジか布で食器用中性洗剤を使いよく洗ってください。  
十分に水ですすいだあと、水気を十分にふきとってください。

ドリップストッパーはこまめにお手入れしてください。  
目詰まりするとコーヒーがこぼれます。

#### 本体のお手入れ



- 水洗いはしないでください。
- 乾いたやわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、やわらかい布を水でうすめた食器用中性洗剤に浸してよくしぼってふき、洗剤が残らないように乾いた布でふきとってください。

## こんなときは

| こんなときは？                  | 調べるところ                     | 処 置                   |
|--------------------------|----------------------------|-----------------------|
| ドリップができない。<br>コーヒーができない。 | タンクに水が入っていますか？             | タンクに水を入れてください。        |
|                          | ドリッパーにコーヒー粉が入っていますか？       | コーヒー粉を入れてください。        |
|                          | スイッチは「入」になっていますか？          | スイッチを「入」にしてください。      |
|                          | 電源コードが正しく接続されていますか？        | 確実に接続してください。          |
|                          | タンクフタが開いていませんか？            | タンクフタを閉めてください。        |
| ドリッパーから<br>コーヒーがあふれる。    | タンク内の水量が多すぎませんか？           | 水量を正しく入れてください。        |
|                          | タンク内に熱湯を入れていませんか？          | 水を入れてください。            |
|                          | コーヒー粉を入れすぎていませんか？          | コーヒー粉は適量を入れてください。     |
| コーヒーがぬるい。                | ガラスサーバーをセットしていますか？         | ガラスサーバーをセットしてください。    |
|                          | コーヒーカップが冷えていませんか？          | コーヒーカップを温めてください。      |
|                          | ガラスサーバーが保温板に正しくセットされていますか？ | ガラスサーバーを正しくセットしてください。 |

## アフターサービス

### 1. 保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

### 2. 保証期間

お買い上げ日から 1 年間です。  
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。

### 3. 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときには電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

#### ●保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。  
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。

#### ●保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。  
お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

### 4. 補修用性能部品の最低保有期間

- このコーヒーメーカーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 5 年です。
- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

### 5. アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

#### ＜修理料金のしくみ＞

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

|     |                                |
|-----|--------------------------------|
| 技術料 | 故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。 |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。                 |

#### ＜修理部品について＞

修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

|                            |                |
|----------------------------|----------------|
| お客様サービス係                   |                |
| ☎(フリーダイヤル)                 | 0120-337-455   |
| FAX                        | (0256) 93-1077 |
| お電話承り時間：平日（月曜～金曜）午前9時～午後5時 |                |
| 〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2 |                |

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

## 仕 様

|                |                        |
|----------------|------------------------|
| 定 格            | AC100V 600W            |
| 最 大 容 量 / 様 式  | 560ml / ドリップ式（水容器一体型）  |
| 製 品 寸 法（約）     | 幅240×奥行160×高さ290mm     |
| 電 源 コ ー ド（約）   | 約1.2m                  |
| コ－ヒーできあがり温度の目安 | 約75℃（4カップ時）            |
| 付 属 品          | ペーパーフィルター…5枚、計量スプーン…1ヶ |

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。  
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

|                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ★長年ご使用のコーヒーメーカーの点検を！ |                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 愛情点検<br>             | <div><div><p>ご使用の際このようなことはありませんか。</p></div><div><p>●水もれする。●電源プラグや電源コードが異常に熱くなる。●電源コードに傷が付いていたり、電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。●本体が異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。●その他の異常・故障がある。</p></div></div> <div><p>ご使用中 止</p></div> <div><p>故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。</p></div> |